

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 126

政策体系	24	事業分類	ソフト事業	所管部局	美山支所 地域総務課
会計	一般会計	科目	2.総務費 - 1.総務管 - 15.地域活 現年		
事業名	きめ細かな交付金事業				
細事業名	美山町自然文化村推進事業				
評価表作成者				美山支所 地域総務課	村田 文雄

1. 事業の概要

都市住民との交流拠点施設である自然文化村には、建物等を基準として複数の浄化槽施設が設置されている。浄化槽施設も施設建設から20年以上を経過しており、機能を保管するために計画的な改修が必要とされる。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

都市住民との交流拠点とし位置づけけるとともに、地元住民の雇用促進と地域活性化を目指す。

② 事業を実施する必要性

都市住民との交流拠点施設として長年利用されてきたが、建築から20数年以上が経過し施設全体の老朽化が進んでいる。
特に、複数の浄化槽について、抜本的な改修が必要とされている。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				0	5,071		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0	0		
	国・府支出金	千円				0	0		
	地方債	千円				0	0		
	一般財源	千円				0	5,071		
職員等の従事人員		人/年	—			0.12			
人件費		千円	—			971			
事業費総額		千円	—			971			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

浄化槽改修工事
(オートキャンプ場、本館90人槽及び本館280人槽浄化槽)

5. 事業結果の概要

オートキャンプ場(浄化槽上部チェッカープレート交換等)
本館90人槽(浄化槽仕切板補修)
本館280人槽浄化槽(浄化槽仕切板補修、沈殿槽修繕)

6. 活動の詳細

その他		
都市と農村の交流施設として、大きな役割を担ってきた当該施設も20年以上を経過し、浄化槽施設も同様に老朽化してきている。 適正な機能を保持するために、複数の浄化槽の改修が必要である。		

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

今回の浄化槽の修繕工事の実施により適正な維持管理が図れるとともに、良好な浄化槽の機能保持により由良川上流域の水質保全にも寄与できる。
浄化槽については、定期的な保守点検と修繕により良好で適正な維持管理が行えるが、消耗機材器具等の取替えなど計画的な修繕を実施するための予算確保が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--